

健やかに安心して暮らせるまちづくり

# 常陸大宮済生会病院の整備概要

県北西部地域中核病院は、6月に「常陸大宮済生会病院」と正式名称が決定し、現在、常陸大宮市田子内町地内で来年7月の開院に向けて建設が進められています。今月は、その概要についてお伝えします。

茨城県の県北西部地域は、県内で唯一中核的な病院が存在しない地域で、常陸大宮市における入院及び外来患者の受療動向は、水戸市内の医療機関に依存しており、特に事故損



傷や急病患者等に対応する救急医療体制についても、地域の医療需要に応じきれっていない状況です。

このため、常陸大宮市などの総合病院誘致期成同盟と茨城県及び済生会は、地域住民に良質で安心・信頼される医療の提供ができる地域中核病院の整備を行っています。

## 病院機能の整備方針

地域中核病院として、次の機能について整備を図ることとしています。

- 第二次救急医療に対応する診療機能を有する急性期型病院
  - へき地医療に対応する拠点病院としての機能を有する病院
  - 心臓手術やがんの放射線治療等については、水戸済生会総合病院との連携による診療体制の確立
- 目標としては、地域医療の充実を図るため、地域の医療機関等との連携と機能分担を図り、地域医療支援病院を目指します。

## 主な施設の概要

放射線診断部門、生理及び検体検査部門を建物の中央に配置し、外来、救急、病棟からのアクセスに配慮したコンパクトな施設です。

### ○放射線診断部門

一般的な放射線機器のほか、MRI（1.5テスラ）、マルチヘリカルCT（16スライス）、多目的血管造影装置、マンモグラフィ等の機器を装備します。

### ○臨床検査部門

生理検査、検体検査部門を集約して配置し、細菌検査室も設置します。

### ○中央処置室

点滴等の処置に使用するベッドを設置するほか、外来化学療法室及び内視鏡検査室3室を配置します。

### ○病棟構成

病棟数 3病棟／病床数 160床  
160床のうち個室（1床室）は48床、4床室は個室的多床室とし、廊下側から出入りする病室専用のトイレを設置します。

◇2階 混合病棟◇主に小児科・産婦人科の病床です。分娩室や新生

児室及び未熟児室があります。

◇3階 外科系病棟◇術後患者及び重症患者を収容する集中治療室が4床あります。

◇4階 内科系病棟◇スタッフステーションに隣接した重症患者を収容する観察室が6床あります。

◇感染症対策◇細菌性赤痢や腸チフス等の二類感染症患者を収容できる病室が4床あります。

◇手術室◇3室あり、うち1室はクラス10000のクリーンルームです。

### ○リハビリ部門

理学療法室と作業療法室を一体化させた訓練室を設置し、急性期リハビリテーションに対応します。

### ○災害等支援

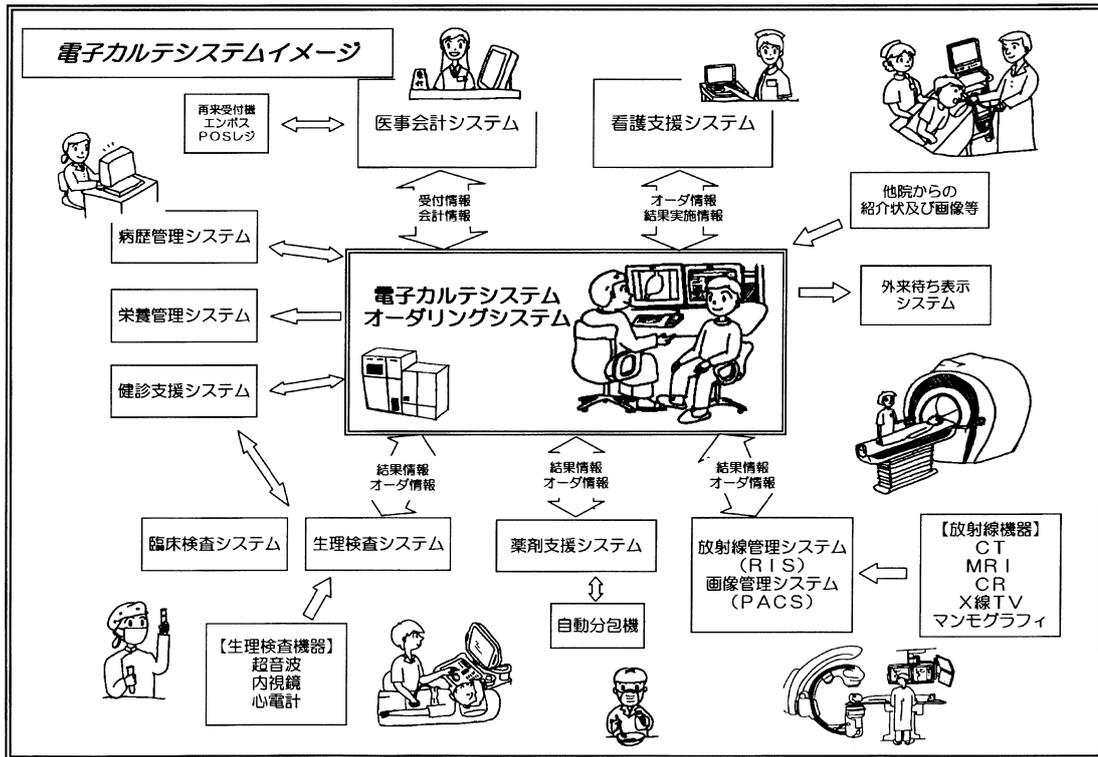
大地震等の災害時に救護拠点として使用できるよう井水の利用や、2カ所の変電所から受電が出来るよう整備し、また、緊急時に対応できるようヘリポートを設置します。

### ○その他

・ 調理環境に配慮したオール電化厨房を整備します。  
・ 騒音・振動低減のため、エネルギーセンターを別棟に配置します。  
・ 地域の医療・福祉との連携を図るため地域医療連携室、相談室及び医療情報コーナーを設置します。

## 医療情報システムの導入

医療事故の防止や質の高い医療を提供するため、診療情報の共有化を



図るとともに、患者サービスの向上を推進するため、開院当初から、県内初の電子カルテシステムやオーダーリングシステム及び画像ファイリングシステム（PACS）等の医療情報

システムを積極的に導入し活用していくこととしています。

電子カルテシステムの導入により、外来診察室や病棟では放射線検査の画像や内視鏡検査、超音波検査、血液検査等の結果をいち早くコンピュータの画面上で確認、診断することが可能となり、正確な診療と効率性の向上が期待できます。また、将来的には、水戸済生会総合病院との医療情報連携を考えています。

## 運営主体及び名称

運営主体は済生会であり、正式名称は、「社会福祉法人關済生会支部茨城県済生会 常陸大宮済生会病院」です。

済生会は全国に89の医療施設を有し、茨城県内には、水戸済生会総合病院、龍ヶ崎済生会病院、神栖済生会病院及び県立こども病院（管理運営受託）の4病院があり、県内で5番目の病院となります。

### ○院長予定者

病院長予定者は、現自治医科大学附属病院副院長である伊東絃一先生です。

### 伊東先生の現職

- 自治医科大学図書館長
- 自治医科大学附属病院副院長
- 自治医科大学臨床検査医学講座教授
- 日本臨床検査医学会評議員
- 日本超音波医学会理事（前理事長、

第7回アジア超音波医学生物学術連合国際会議会長）

伊東先生は、今回の病院開設にあたり、次の三つのことを目標として病院の運営を行います。

- 患者中心の医療
- 安全で質の高い医療
- 地域に開かれた病院

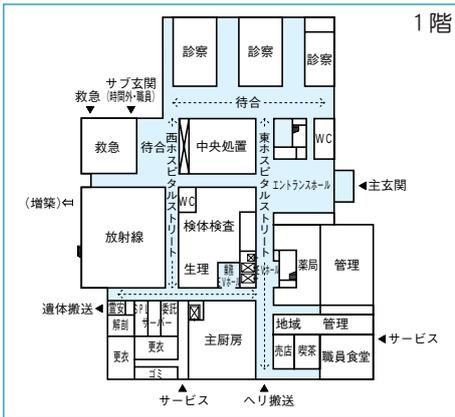
### ○職員配置計画

職員数については、医師20人、看護師99人、薬剤師や放射線技師等の医療従事者を24人、その他職員と合わせて160人とする計画です。

なお、医師の確保については、医療に恵まれない地域の医療を担うという、建学の精神とも一致する自治医科大学に医師の派遣を依頼しています。

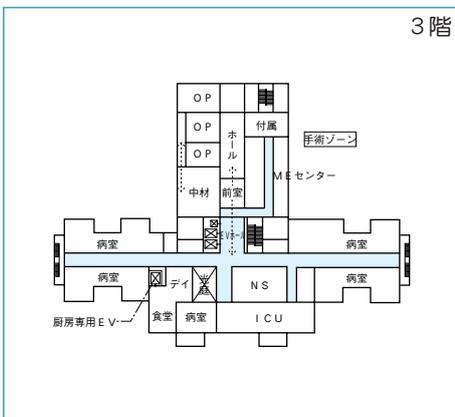
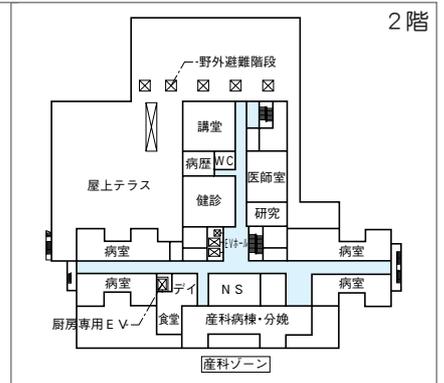
## 整備計画

場所	常陸大宮市田子内町3033-3
敷地面積	36,850㎡
規模	病床数160床 RC造 4階
延床面積	11,339.88㎡
診療科目	内科（呼吸器、消化器、循環器）、小児科、外科、脳神経外科、整形外科、泌尿器科、産婦人科、麻酔科等を予定
開院時期	平成18年7月を予定
ホームページ	<a href="http://www.ho-saisei.jp/">http://www.ho-saisei.jp/</a>



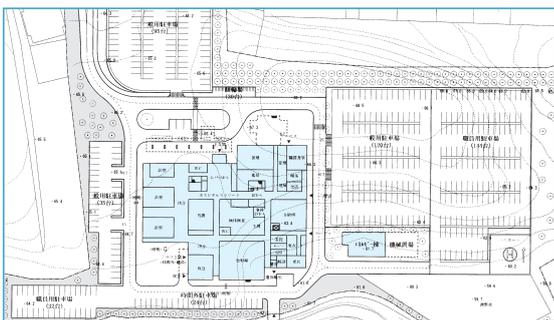
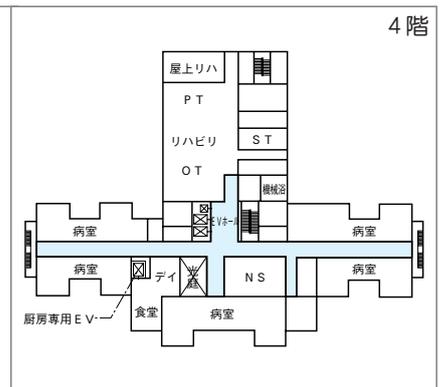
**1階**  
**外来診療部門:** 外来診療・中央処置・救急診療  
**中央診療部門:** 薬剤・放射線画像診断・臨床検査  
 (放射線機器—MRI、CT、多目的の血管造影装置、マンモグラフィ等)  
**供給部門:** 厨房・リネン  
**管理部門:** 受付・医事・事務・地域医療連携、レストラン・売店

**病棟部門:** 24室51床  
 (感染症病床 2床)  
 (混合病棟—小児科、産婦人科等)  
**管理部門:** 医師室、会議室  
**外来診療部門:** 健診



**3階**  
**病棟部門:** 24室54床 (ICU 4床)  
 (外科系病棟—外科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科等)  
**中央診療部門:** 手術室 (3室)  
 中央滅菌・ME室

**病棟部門:** 25室55床  
 (感染症病床 2床)  
 (内科系病棟—呼吸器、消化器、循環器等)  
**中央診療部門:**  
 急性期リハビリテーション訓練室  
 (理学療法・作業療法・言語療法)



駐車場 450台 (駐輪場: 30台)  
 その他 ヘリポート